

一般社団法人 みやび企画 定款

第1章 総 則

(名称)

第1条 当法人は、一般社団法人みやび企画と称する。

(主たる事務所)

第2条 当法人は、主たる事務所を沖縄県那覇市に置く。

(目的)

第3条 当法人は、児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉、地域福祉への発展及び充実に寄与する活動を通して、地域住民が不安や心配することなく生活できることを目的として次の事業を通して貢献する。

- (1) 福祉職従事者の養成・教育・研修事業
- (2) 保護者への育児支援・相談援助事業
- (3) 産前・産後の支援および相談事業
- (4) ヤングケアラーへの相談援助事業
- (5) 放課後児童健全育成事業
- (6) 不登校・いじめ等に対する相談援助事業
- (7) こどもへの食事支援、学習支援事業
- (8) 高齢者の福祉を増進する事業
- (9) 介護保険法に基づく介護予防支援事業
- (10) 介護保険法に基づく居宅介護支援事業
- (11) 介護保険法に基づく、介護予防訪問介護事業
- (12) 介護保険法に基づく介護予防通所介護事業
- (13) 介護保険法に基づく訪問介護事業
- (14) 介護保険法に基づく通所介護事業
- (15) 介護保険法に基づく介護予防小規模多機能型居宅介護事業
- (16) 介護保険法に基づく小規模多機能型居宅介護事業
- (17) 障害者に対する居宅介護サービス事業
- (18) 障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業
- (19) 健康見守りボランティア、通院同行、お買い物代行等、支援を必要としている人に対する援助事業
- (20) 企業主導型保育園の経営
- (21) 前各号に関連する一切の業務

(公告の方法)

第4条 当法人の公告は、当法人の主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第2章 社 員

(入社)

第5条 当法人の目的に賛同し、入社した者を社員とする。

2 社員となるには、当法人所定の様式による申込みをし、代表理事の承認を得るものとする。

(経費等の負担)

第6条 社員は、当法人の目的を達成するため、それに必要な経費を支払う義務を負う。

2 社員は、社員総会において別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。

(退社)

第7条 社員は、いつでも退社することができる。ただし、1か月以上前に当法人に対して予告をするものとする。

(除名)

第8条 当法人の社員が、当法人の名誉を毀損し、若しくは当法人の目的に反する行為をし、又は社員としての義務に違反するなど除名すべき正当な事由があるときは、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「一般法人法」という。）第49条第2項に定める社員総会の決議によりその社員を除名することができる。

(社員の資格喪失)

第9条 社員が次の各号のいずれかに該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 退社したとき。
- (2) 死亡し、若しくは失踪宣告を受け、又は解散したとき。
- (3) 2年以上会費を滞納したとき。
- (4) 除名されたとき。
- (5) 総社員の同意があったとき。

第3章 社員総会

(開催)

第10条 定時社員総会は、毎年3月に開催し、臨時社員総会は、必要がある場合に開催する。

(招集)

第11条 社員総会は、理事の過半数の決定に基づき代表理事が招集する。

2 社員総会の招集通知は、会日より1週間前までに社員に対して発する。

(決議の方法)

第12条 社員総会の決議は、法令に別段の定めがある場合を除き、総社員の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席した当該社員の議決権の過半数をもって行う。

(議決権)

第13条 社員は、各1個の議決権を有する。

(議長)

第14条 社員総会の議長は、代表理事がこれに当たる。代表理事に事故があるときは、当該社員総会において議長を選出する。

(議事録)

第 15 条 社員総会の議事については、法令の定めるところにより議事録を作成し、議長及び出席した理事がこれに署名又は記名押印する。

第 4 章 役 員

(役員)

第 16 条 当法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 2 名以上

(2) 監事 1 名

2 理事のうち 1 名を代表理事とする。

(選任)

第 17 条 理事及び監事は、社員総会の決議によって社員の中から選任する。ただし、必要があるときは、社員以外の者から選任することを妨げない。

2 代表理事は、理事の互選によって定める。

(任期)

第 18 条 理事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

2 監事の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

3 任期の満了前に退任した理事又は監事の補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の残存期間と同一とする。

(理事の職務及び権限)

第 19 条 理事は、法令及びこの定款の定めるところにより、その職務を執行する。

2 代表理事は、当法人を代表し、その業務を統括する。

(監事の職務及び権限)

第 20 条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令の定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、当法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(解任)

第 21 条 理事及び監事は、社員総会の決議によって解任することができる。ただし、監事の解任の決議は、総社員の半数以上であって、総社員の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行わなければならない。

(報酬等)

第 22 条 理事及び監事の報酬、賞与その他の職務執行の対価として当法人から受ける財産上の利益は、社員総会の決議によって定める。

第5章 計 算

(事業年度)

第23条 当法人の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までの年1期とする。

(事業計画及び収支予算)

第24条 当法人の事業計画及び収支予算については、毎事業年度開始日の前日までに代表理事が作成し、直近の社員総会において承認を受けるものとする。これを変更する場合も、同様とする。

(余剰金の分配の禁止)

第25条 当法人は、余剰金を分配することはできない。

第6章 附 則

(最初の事業年度)

第26条 当法人の最初の事業年度は、当法人成立の日から令和5年5月31日までとする。

(設立時の役員)

第27条 当法人の設立時理事及び設立時代表理事は、次のとおりとする。

設立時理事	兼城 照美	兼城 健一	島 朋子
設立時代表理事	兼城 照美		

(設立時社員の氏名及び住所)

第28条 設立時社員の氏名及び住所は、次のとおりである。

住 所	沖縄県
設立時社員	兼城 健一
住 所	沖縄県
設立時社員	島 朋子

(法令の準拠)

第29条 本定款に定めのない事項は、全て一般法人法その他の法令に従う。

現行定款に相違ない

2023年12月20日

代表社員 兼城 照美

